

政策提言フォーマット

1 団体概要

団体名	所在地
元気なごみ仲間の会	東京都千代田区三崎町— 1 - 5 神田三崎町ビル 3F
代 表	
松田 美夜子	
担 当	連絡先 tel
	0 3 - 3 2 6 2 - 8 6 9 7
	fax
	0 3 - 5 2 1 4 - 6 6 3 3
	e-mail
	info@genkigomi. gr.jp

団体の活動プロフィール

ごみ問題に挑戦・克服しようとしている全国のごみ仲間の“ゆるやかな連帯”をめざして1996年5月にスタートした当会は、全国のごみ仲間の情報交流ネットワークとして、大きく広がっております。

現在会員は約1000人。この会の特徴は、市民が約半分。行政職員と企業人が4分の1ずつで、この会の存在自体が、パートナーシップを体現していることです。

また、2000年度には、初めて環境事業団の地球環境基金の助成をいただき、「循環型社会づくりをすすめる全国の市民活動の情報交流ネットワーク事業」を推進。全国の市民活動内容調査を実施し、ホームページを立ち上げました。

なお、今年は、循環型社会づくりをめざす市民活動調査を拡充すると共に、市民・事業者・行政の方々が手をつなぐ「環境のまちづくり」を推進。特に、「市民が創る環境のまち、元気ごみ大賞」として、具体的実践的な事例の収集と市民視点の評価をし、広く社会に告知する新企画を実施する予定です。これは、地域に学び、かつ全国の実践的な取り組みにエールを送ることを目的とし、市民が市民を応援する民間活力あふれる社会の醸成にも貢献したいと考えております。

このような活動の中から感じております政策を提言させていただきます。

政策提言フォーマット

2 政策提言概要

(1) テーマ 循環型社会を具体化する環境政策の、より一層の拡充に向けて
(2) 政策対象分野 廃棄物・リサイクル政策
(3) 政策手段 NGOメンバーの政府機関（環境行政）への参加の促進
(4) 提言概要 循環型社会づくり元年といわれた2000年を越え、今年は循環型社会「実践」元年とされています。そこで、政府でも数多くの廃棄物・リサイクル関連の委員会が実施されており、市民としても大変嬉しく、審議の進み方等、心より期待しております。 けれどひとつ心配いたしますのは、政策立案のリーダーシップをおとりいただき、キーパーソンとなる環境省の方々が、あまりにもお忙しいのではないか、と思える点です。 小泉首相は、「21世紀環の国づくり会議」でも自然との共生やごみゼロ社会の実現等を発言され、都市再生会議や雇用対策本部でも環境がキーワードになり、環境政策の企画立案、及びその進行など、益々環境省の皆様の重要性が増してきております。 そこで、21世紀の骨太の環境政策をじっくり審議し、より内容の濃いものを創り上げるためにも、NGOを政府の環境政策機関に参加させていただく機会を増やし、日本の将来を市民と事業者と行政が共に作り上げていくことを提言いたします。
(5) 政策の推進に当たっての検討事項 この政策が実現すれば、国と民間の相互交流がよりいっそう図れるのはもちろん、国の施策が民間の合意を得て広がる際、重要なつなぎ手ともなるに違いありません。